

平成 28 年度実績に係る部局評価書

部局名： 外国語学部

【評価区分1】 部局年度計画に係る 自己評価に対する評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」に おける年度毎の状況評価】	【総合評価】 評価区分1及び評価区分2 に基づく評価
A	A	A

【評価区分1:部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項 目	評 定	コメント(評定に至った理由)
【教育】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【研究】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【社会貢 献】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【グローバル 化 】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 海外との交流協定数を順調に増加させるとともに、マルチリンガル・エキスパート養成プログラムを平成 29 年度から双方向性の教育プログラムへ発展させたことや、接合科学研究所等と連携を図りつつ、「広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業」を推進していることなどが特筆できる。
【業務運 営】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。